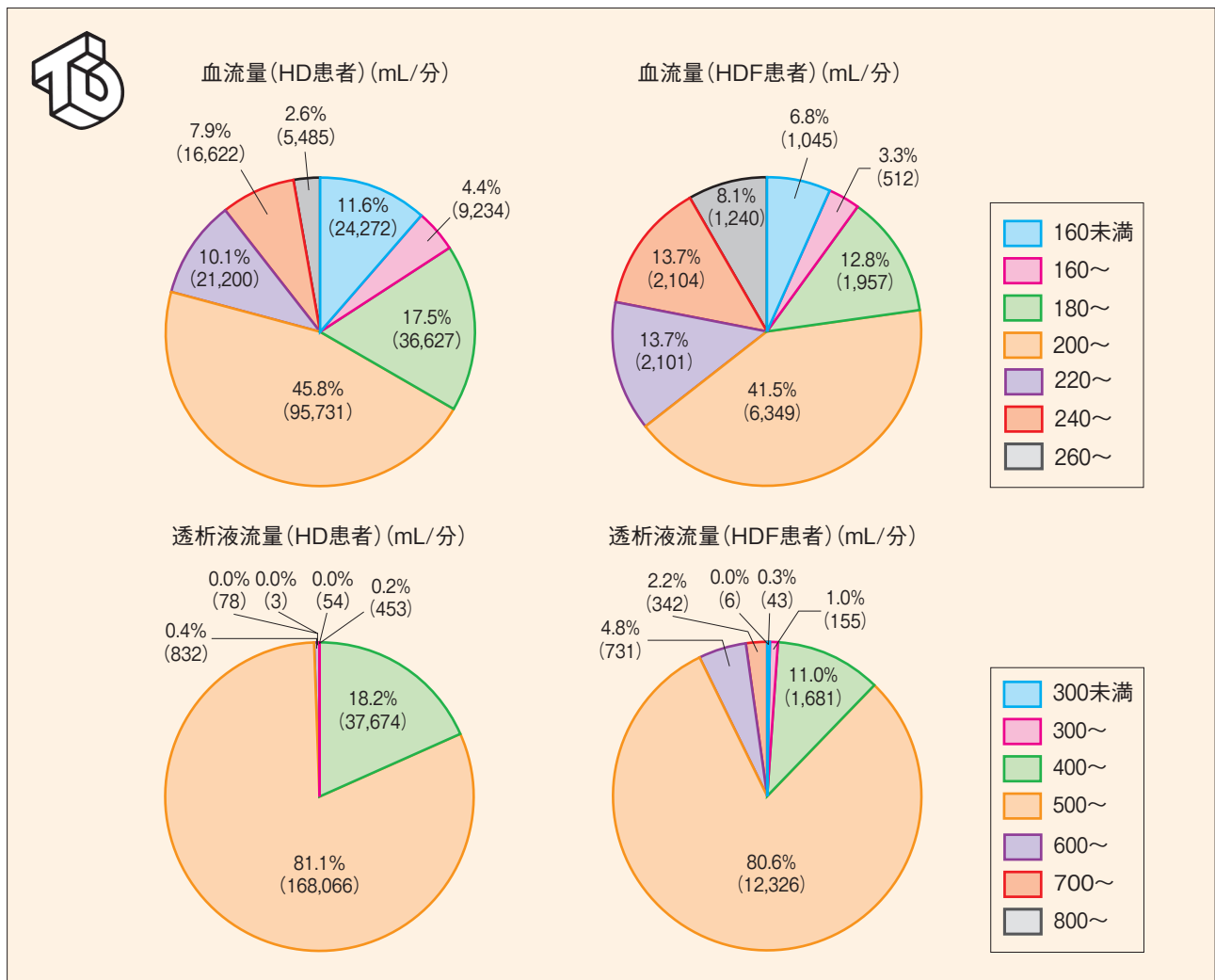


## 2) 血液透析条件の現況

### (2) 透析条件の実態2 (血流量・透析液流量) (図表27)



血流量 (mL/分)	160未満	160~	180~	200~	220~	240~	260~	合計	記載なし	総計	平均	標準偏差
施設血液透析 (%)	24,272 (11.6)	9,234 (4.4)	36,627 (17.5)	95,731 (45.8)	21,200 (10.1)	16,622 (7.9)	5,485 (2.6)	209,171 (100.0)	3,637	212,808	197.37	31.59
血液濾過透析 (%)	1,045 (6.8)	512 (3.3)	1,957 (12.8)	6,349 (41.5)	2,101 (13.7)	2,104 (13.7)	1,240 (8.1)	15,308 (100.0)	191	15,499	210.98	39.88
合計 (%)	25,317 (11.3)	9,746 (4.3)	38,584 (17.2)	102,080 (45.5)	23,301 (10.4)	18,726 (8.3)	6,725 (3.0)	224,479 (100.0)	3,828	228,307	198.30	32.41

透析液流量 (mL/分)	300未満	300~	400~	500~	600~	700~	800~	合計	記載なし	総計	平均	標準偏差
施設血液透析 (%)	54 (0.0)	453 (0.2)	37,674 (18.2)	168,066 (81.1)	832 (0.4)	78 (0.0)	3 (0.0)	207,160 (100.0)	5,648	212,808	486.74	33.40
血液濾過透析 (%)	43 (0.3)	155 (1.0)	1,681 (11.0)	12,326 (80.6)	731 (4.8)	342 (2.2)	6 (0.0)	15,284 (100.0)	215	15,499	500.75	51.80
合計 (%)	97 (0.0)	608 (0.3)	39,355 (17.7)	180,392 (81.1)	1,563 (0.7)	420 (0.2)	9 (0.0)	222,444 (100.0)	5,863	228,307	487.70	35.15

患者調査による集計

#### 解説

HD患者では血流量が200mL/分以上220未満mL/分が45.8%、180mL/分以上200mL/分未満が17.5%であった。HDF患者では血流量が200mL/分以上220未満mL/分が41.5%、220mL/分以上240mL/分未満が13.7%であった。HDF患者では血流量240mL/分以上の患者が21.8%を占め、HD患者と比較して血流量が多い傾向がみられた。平均血流量は施設血液透析患者は197.4mL/分、血液透析濾過患者は211.0mL/分であった。

HD患者では透析液流量が500mL/分以上600mL/分未満が81.1%、400mL/分以上500mL/分未満が18.2%であった。HDF患者では透析液流量が500mL/分以上600mL/分未満が80.6%、400mL/分以上500mL/分未満が11.0%であった。HDF患者では透析液流量が600mL/分以上の患者が約7.0%を占め、HD患者と比較して透析液流量が多い傾向がみられた。平均透析液流量は施設血液透析患者は486.7mL/分、血液透析濾過患者は500.8mL/分であった。